



四国税理士会報

第412号
2020.6.10

●発行所 / 四国税理士会
高松市番町2-7-12
電話 087 (823) 2515(代)

●発行人 / 清田 明弘
●編集人 / 松岡 真澄美
●ホームページ / <https://www.shikoku-zei.or.jp>



天空の鳥居

撮影者 観音寺支部 長田 勉

新型コロナウイルス感染症の感染予防のための当会の対応について
会議及び研修会等の日程を変更する場合は、四国会ホームページにて随時お知らせいたします

主な記事

部・委員会だより ～研修部・業務対策部～
業務対策部ニュース

令和元年度租税教室特集

高等学校



矢野 啓文 会員 (帝京富士高等学校)

今回は体育館で3年生5クラス全員に対する授業を行いました。昨年同様、①税金の種類②税金の収支バランス③税負担の公平とは④もしも税金がなかったらの4つのテーマで話をしました。指名して答えてもらったり、3択クイズで手を挙げてもらったりする場面を挟みながらの授業にしたため、生徒も飽きずに聞いてくれたようです。

卒業後3分の1が就職する商業高校のため、近い未来に納税者になることを踏まえ、給与明細や源泉徴収票の説明も加えました。また、アナザーワールドのDVDも興味深く見てくれたようです。

(井上 緑 会員)

皆さん高校3年生で、卒業後就職される生徒も多いことから、担当の先生から「給与所得の源泉徴収等の実務的な話をしてください」と要望があったため、社会に出た時に関わるであろうと思われる税金の種類とその内容を中心に授業を進めました。

なるべく聞いていて面白いと感じてもらえるような余談も交えて講義形式で行ったのですが、税の専門的な話になると実感がなく、少し理解に苦しんでいるような状況も見られました。

最後は先生方の協力もあり、何とか授業を結ぶことができました。

(北岡 俊司 会員)

学校側から打合せ時に「税に対する意識の低い子が多く、授業がやりづらいかもしれません」とお話を聞いておりましたので、なるべく高校生の皆さんが身近に感じてくださる話題を選んでお話させていただきました。特に最後の「税金の大切さ」についての話の時には、生徒の皆さんがとても熱心に聞いてくださいました。

授業の最後にアンケートを書いていたのですが、2/3の生徒が「この教室を通して税への意識が変わりました」と答えてくださり、個人的にも充実した時間を持つことができ、租税教室を担当したことで、とてもよい経験をさせていただいたと感じております。

(益田 順子 会員)



赤穂 英一 会員 (愛媛県立内子高等学校)

事前に学校を訪問し、日程等の詳細を決めた。内容については、生徒の半数が就職するため、給料からの控除と税金について話してほしいとの依頼を受けた。

鳴門税務署で作っていただいた参考資料「税は私たちの暮らしを支えています」と、私が作成したレジュメを事前に配布してもらい、講義に臨んだ。税理士会が作成しているクリアファイルに入れて配布すれば、資料も傷まず宣伝効果もあるので、次回からもっと支給してほしい。

講義時間は1時間だったので、説明不足になることや生徒が飽きることなく、ちょうどよかった。広い教室で225人を教えるので全員の興味を引くことは難しいが、クイズ形式を多く取り入れることで興味を引くことができたのではないかと思う。

講義内容は、①消費税について（8%の軽減税率とは。キャッシュレス決済と消費税の還元）②私たちの生涯と税のかかわり③給料と給料天引きとは一の3つについて話をした。

(原田 進 会員)



原田 進 会員 (徳島県立鳴門渦潮高等学校)



杉浦 要介 会員 (香川県立東部養護学校)

特別支援学校

去年に引き続きの開催。特別支援学校のため、長時間の話は持たない生徒もいることを考慮し、講義は簡潔かつスピーディーになるよう心掛けた。

最近の時事（消費税増税や参議院選挙）にも触れながら、税に興味を持ってもらえるような話となるようにした。

(橋本 峰人 会員)

専門学校

学校の就職研修イベントの1つに租税教室を組み込んでいただきました。そのせいもあり、生徒の皆さんは大変真剣な姿勢で受講してくれました。また、私の話のおぼつかない点は教員の先生が上手くフォローしてくださり、何とか形になったと思います。

(宮崎 康平 会員)

税の広場

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた賃借人に対する賃料の減額支援

A社はテナントビル賃貸業を営んでいる。新型コロナウイルスの影響を受け利用客の極端な減少または営業自粛により、賃借人から賃料の減額を求める要望が強く出ている。

飲食店専用ビルであるため、新たな賃借人の入居が困難な状況であることから、現在入居している賃借人の要請を受け、契約内容の見直しを行い、今回の感染症の流行が終息するまでの期間に限り、賃料減額に応じる検討を行っている。このように取引先に対して復旧支援のため賃料減額に応じた場合、その賃料の減額分は法人税法上、寄附金として取り扱われることにはならないか。

法人税法上、寄附金の額については、寄附金、拠出金、見舞金その他いずれの名義をもってするかを問わず、法人が金銭その他の資産又は経済的な利益の贈与又は無償の供与（広告宣伝及び見本品の費用その他これらに類する費用並びに交際費、接待費及び福利厚生費とされるべきものを除く）をした場合における当該金銭の額若しくは金銭以外の資産のその贈与の時における価額又は当該経済的な利益のその供与の時における価額によるものとするとしている。

法人が賃貸借契約を締結している取引先に対して賃料減額を行った場合、その賃料を減額したことに合理的な理由がなければ、減額前の賃料と減額後の賃料との差額については、原則として、相手方に対して寄附金を支出したものとして取り扱われることになる。しかし、新型インフルエンザ等の発生に起因する損害をはじめ、災害を受けた取引先に対して売掛金を免除等する場合につき、次の取扱い（基通9-4-6の2）が定められており、新型コロナウイルス感染症も新型インフルエンザ等とみなされる（新型インフルエンザ等対策特別措置法附則1条の2）ことから、この取扱いが適用されることになる。

法人が、災害を受けた取引先に対してその復旧を支援することを目的として災害発生後相当の期間（災害を受けた取引先が通常の営業活動を再開するための復旧過程にある期間をいう）内に売掛金、未取請負金、貸付金その他これらに準ずる債権の全部又は一部を免除した場合には、その免除したことによる損失の額は、寄附金の額に該当しないものと取り扱われる。既に契約で定められたリース料、貸付利息、割賦販売に係る賦払金等で災害発生後に授受するものの全部又は一部の免除を行うなど契約で定められた従前の取引条件を変更する場合及び災害発生後に新たに行う取引につき従前の取引条件を変更する場合も、同様に取り扱われる。

上記により、A社が行った賃料の減額が、次の条件を満たすものであれば、実質的には取引先との取引条件の変更と考えられるので、その減額した分の差額については、寄附金と取り扱われることはないものと考えられる。

- (1) 取引先において、新型コロナウイルス感染症に関連して収入が減少し、事業継続が困難となったこと、又は困難となるおそれが明らかであること。
- (2) A社が行う賃料の減額が、取引先の復旧支援（営業継続や雇用確保など）を目的としたものであり、そのことが書面などにより確認できること。
- (3) 賃料の減額が、取引先において被害が生じた後、相当の期間（通常の営業活動を再開するための復旧過程にある期間をいう）内に行われたものであること。

また、取引先に対して既に生じた賃料の減免（債権の免除等）を行う場合についても、同様に取り扱われる。なお、賃料の減免を受けた賃借人（事業者）においては、減免相当額の受贈益が生じるが、この場合でも、事業年度を通じて、受増益を含めた益金の額よりも損金の額が多い場合には、課税が生じることはない。

お国自慢

愛媛

赤穂 英一（大洲支部）

観て、食べて、飲んで、体験して、魅力一杯の内子町

今回は、私が住んでいる内子町の魅力をご紹介します。

【観て】

「上芳我邸」は、江戸期から明治期に木蠟生産で栄えた商家です。国の重要文化財として主屋、木蠟生産設備（釜場、出店倉、物置）などが、一体で残されています。上質の白蠟は、蠟燭・クレヨン・化粧品等の材料として海外輸出もされ、当時の年商は、現在の貨幣価値に換算して約6億円でした。古い町並み、内子座、屋根付橋などを含めて、映画、ドラマ、情報番組のロケで度々登場します。

「内子座」は、大正5年に大正天皇の即位を祝して創建された芝居小屋です。回り舞台・花道・升席・楽屋などがあり、坂東玉三郎特別舞踊公演、18代目中村勘三郎襲名披露公演、人形浄瑠璃や狂言の公演など、町内外の芸術文化活動の拠点として活用されています。

「内子笹まつり」は、約50本の笹飾りが約500mの商店街を彩る夏の恒例行事です。「愛媛のまつり五十選」に選ばれ、約2万人の人出で賑わっています。

「五十崎大凧合戦」は、約400年の歴史を持った、県の無形文化財に指定されている内子町最大の伝承行事です。小田川を挟んで、約500統の大凧が空中を舞い、仕込んだ「ガガリ」で相手の糸を切りあう勇壮な戦いが繰り広げられます。百畳大凧上げや出世凧も見ごたえがあります。

【食べて、飲んで】

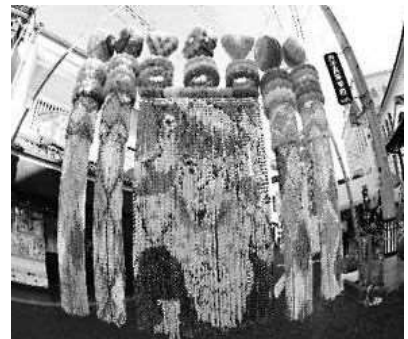
「道の駅内子フレッシュパークからり」は、内子町で採れた新鮮な野菜や果物、それらを使ってできたジェラートやパンなどを販売しています。年間来場者数は約40万人、平成27年度に国土交通大臣より「全国モデル道の駅」（全国1,100以上の中から6箇所）に選ばれました。郷土料理の丸寿司、さつま汁、焼きサバ、たらいうどんも絶品です。

「酒蔵」は、町内に2場あり、酒六酒造の「吹毛剣」と千代乃亀酒造の「銀河鉄道（氷結酒）」が有名で、根強い人気です。

【体験して】

「小田スキー場」のアイデアルコースは、全長1,200mで四国最長です。ペアリフトで山頂まで行くと、松山平野・石鎚山・四国カルストが一望できます。ボードコースや初心者向けのファミリーコース、キッズパーク（ソリ専用コース）などもあり、上級者から初心者まで楽しめるスキー場です。

紙面の関係で、ごく一部をご紹介しましたが、内子町はこれら以外にもたくさんの魅力でいっぱいです。





我が家のもふもふ

安藤 史朗
(八幡浜)

今から7年前に我が家に王子様がやってきました。

ホーランドロップイヤー（垂れ耳のうさぎ）で、名前は「ポー」ちゃんです。

元々は、甥っ子が飼っていたのだが、何と10か月で5人（？）の子持ちとなりその子の世話で手がかかるようになったので、我が家で預かることになりそのまま我が家の一員となりました。

来た当初はまだ若かったので、元気一杯に家中を一緒について走りまわり、私の運動不足も少しは補えたかな？また歩くときは8の字のように足の間に入ってくれるので、踏まないように気を使いました。

ポーの一番かわいい仕草は、両足だけで立ったまま両手で顔を洗うときです。まず手をパッパと振るのは、土を落とすため。穴うさぎの習性と思いますが、もちろん家の中だ



けの生活なので、土がつくはずもないのですが・・・。

顔を丁寧に洗った後、今度は長い耳を両手で挟んで上から下へときれいにします。

丁度、長い髪の女性が髪を洗うときに似ています。

そしてうさぎの主食は本来、チモシー（干し草）です。当時は食べてくれていましたが、ここ2年ほど前よりペレットの味が気に入ったのかそればかり食べています。

本来うさぎは草を食べることで、歯の自然の伸びを抑えているのですが、草を食べないと歯がどんどん伸びて口の中に当たるようになり、痛くてペレットも食べられません。そうなるともう、動物病院のお世話になるしかなく、麻酔をかけて伸びた歯を削るのです。

歯の伸びの早い子は1か月ごとに削るらしいですが、ポーの場合は2～3か月に1回お世話になっています。

ポーも今まで10回ぐらい歯の手術を受けましたが、削った後はまた普通に食べるようになり一安心です。

ポーもまもなく8歳を迎え人間年齢にすると70歳以上と思います。最近は前ほど活発に動きませんが、それでも我が家の愛嬌ものです。

一緒に生活できる日が少しでも長く、またうさちゃんの長寿記録を塗り替えてもらいたいです。



瀬戸内の多島美

原 ゆきこ
(高松)

私は東京で生まれ育ち、30歳を前に夫の仕事の関係で香川県に転居してきた。それ以来、高松に住んで20数年となる。子育てもここで済ませた。

高松は、風土といい、気候といい、とても住みやすい都市だと思う。東京で、通学も通勤もぎゅうぎゅう詰めの満員電車で過ごし、1時間以内の通勤なら「近い」と言われてきた私にとって、30分の通勤で「遠いね」と言われることはカルチャーショックそのものだった。車で30分も走れば、海にも山にも行けてしまう。2時間以上かけて江の島の海に行き、人ばかりで疲れてしまうあの風景は何だったんだろう。

中でも私が素晴らしいと思うのは、瀬戸内海の多島海の景色だ。晴れた空のもと、きらきら光る海面と、ポコポコと浮かんでいる緑豊かな島々。どんよりと曇った空のもと、グレーがかった世界に浮かぶ島々も良い。この世界の、自然の時の流れの中では、今はほんの瞬間で、千年前もこんな景色が広がっていたに違いない。なんてちっぽけな私の人生、と思うと幸せな気分だ。

灯台下暗し。香川の人たちは、この感動に共感してくれないことが多い。当たり前にあるものなんだろうなあ、とは思うけど、もっと自慢できることだぞ…と思ったりもする。そんな私にとって、3年に一度の「瀬戸内芸術祭」は、未知の島々を訪問する良い機会と



なる。令和1年は、時間を見つけて、かなりの島々を周った。島に着くまでの、船からの景色。それぞれの島の、背負った歴史により異なる文化、それによる街並み。小さいけれど発見のあるとても楽しい旅だ。豊島は自転車で回ると気持ち良いが、豊島美術館の横の坂道は、年甲斐もなく、海に向かってノーブレーキで下ってしまう。この歳で転んだら、ヤバいな、と思いつつ…最高。

みなさまにも、是非、瀬戸内海の島々の景色と文化を楽しんでみていただきたいです。

